

木星探査機「ジュノー」、5年の旅路の末目的地へ 木星の北極の画像を公開



① 8月27日、「ジュノー」が木星に最接近する約2時間前に撮影した北極

今後20ヶ月間、木星を37周回して観測を行う予定

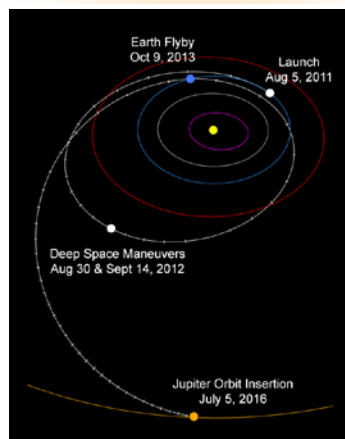
NASAは、木星探査機「ジュノー」が8月27日(米国東部夏時間)に撮影した木星の北極と南極の画像を公開しました。

「ジュノー」は「ガリレオ」以来22年ぶりとなる木星探査機で、7月4日に木星の極を周回する軌道への投入に成功しました。

「ジュノー」は、木星より遠くの惑星を目指す探査機としては初めて原子力電池を搭載せず、太陽電池を主な電力源としているのが特徴です。

10月から9つの科学観測機器を用いて本格的な観測が始まり、木星内部の固体核の有無、磁場の様子、大気の奥に存在する水やアンモニアの量の測定、オーロラ観測などから木星の内部構造、大気や磁気圏を調べ、木星の形成と進化に関する新たな発見を目指しています。

軌道投入は米国独立記念日に成功

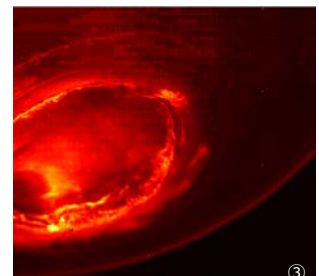


②ジュノーの飛行経路

「ジュノー」は、2011年8月5日(米国東部夏時間)にアトラスVロケットにより打ち上げられました。

2013年10月に地球スイングバイを行い、約5年間かけて木星に到達、2016年7月4日に極軌道に投入されました。

木星の南半球に発生したオーロラ



「ジュノー」に搭載のASI(イタリア宇宙機関)の木星赤外オーロラマッパー(JIRAM)による木星の南半球に発生したオーロラの画像。このようなオーロラの様子が観測されたのは初めて。

さらに詳しく知りたい方はコチラ

SNSでも情報公開しています。



NASA's Juno Mission
@NASAJuno
Exploring Jupiter to improve our understanding of the planet's origins and the formation of planetary systems.
missionjuno.org nasa.gov/juno
Jupiter

<https://twitter.com/nasajuno>